

阪神壮年委員会 夏の特別講演会

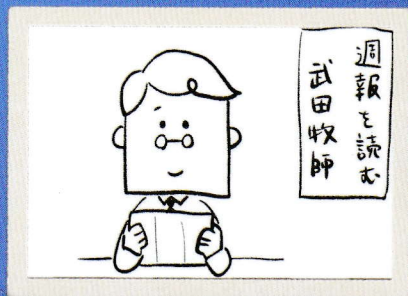
「イキイキ、ゆるゆる、ワクワク」 でやってきた 危なっかしい32年を振り返って

日時 7月9日(日) 午後3時半～5時半

講師 武田信嗣先生(武庫川キリスト教会 牧師)

会場 キリスト兄弟団 尼崎教会

奏楽 松浦みち子師(デルマルコリードオルガン)



1959年、此花区の春日出キリスト教会牧師の長男として生まれ、後に福島区の玉川キリスト教会の牧師館で育つ。

東京基督教短大(現在の東京基督大学の前身)卒、福音聖書神学校(日本メソヂスト教会、教派神学校)卒、1985年より石橋キリスト教会で7年間副牧師、1992年より武庫川キリスト教会で32年間、牧師として歩む。

現在、神学校では、牧会学、霊性神学、礼拝と音楽を担当。

武田信嗣牧師 ご紹介

武田信嗣牧師が1992年以来32年仕えて来られた教会を、65才でご奉仕を近く終えられる。

東京基督教短大(TCC)ご卒業の武田牧師が真摯かつ柔軟にお働きを進められ、教会らしい教会へと導かれた。武田師のご子息とわたしの次男が東京基督教大学で同級だったことで、わたしの息子があつた夏に泊まり込みで訓練をいただいた。「あんなステキな教会見たことない!」とのこと。武田師からお働きの一端を信徒向きに話していただくことになった。期待でワクワクする。

(壮年委員会役員: 松浦 剛)



写真: 「アンネのバラ」(会場教会)

* 席上献金があります。

会場 キリスト兄弟団 尼崎教会 〒660-0811 尼崎市常光寺1丁目10-8
教会の前に駐車場があります。 電車・JR尼崎駅から徒歩10分
主催 阪神宣教祈禱会 壮年委員会